

事務所通信 リソース

11月号 VOL. 77



安心が私たちの商品です

税理士法人 **中央総合会計**

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL : 0166-25-4131

FAX : 0166-25-4132

E-mail : cyuou@csk-i.com

URL: <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023

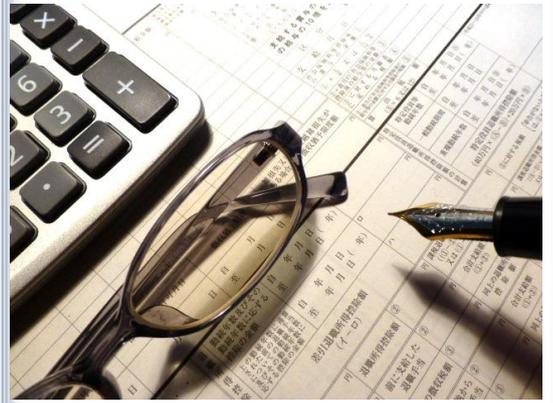
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL : 0157-24-8866

FAX : 0157-24-6108

E-mail : [@mocha.ocn.ne.jp">cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi)

@mocha.ocn.ne.jp



例年より早い降雪でタイヤ交換も大変ですね。さて日本人男性の平均生涯労働時間は 9.5 万時間というデータがあります。平均寿命を 80 歳として、20 歳から 60 歳までの間、1 日約 9 時間の労働を週休 2 日で続けると 9.5 万時間。人生のうち実に多くの時間は働いています。人間にとって仕事は、単なる手段なのか目的となるのか、一度ゆっくり考えてみたいですね。

【処分に不服がある場合には?】

国税の税務調査などで申告漏れなどの指摘をされた企業や個人は、処分に不服があれば処分の通知を受けた日の翌日から 3 カ月以内に (1) 「税務署長等に対する再調査の請求」か (2) 「国税不服審判所長に対する審査請求」のいずれかを行うことができます。また (1) により決定した処分なお不服がある場合には、決定の通知を受けた日の翌日から 1 カ月以内であれば (2) を行うこともできます。さらに (2) によって判決された処分に不服がある場合には、その判決があったことを知った日の翌日から 6 カ月以内に、裁判所に「訴訟」を提起することができます。このように税務署長等が行った処分に不服がある場合には、(1) や (2) を経るなどして最終的に訴訟となります。

最近では、東京国税局から約 3995 億円の申告漏れを指摘された日本 IBM の持ち株会社が、国に約 1200 億円の課税処分取り消しを求めた訴訟がありました。この訴訟は今年 2 月に IBM 側の主張が認められて課税処分が取り消しになりました。



国税庁の発表によると処分を不服として裁判で争う件数は平成二十四年度 340 件、平成二十五年度 290 件、平成二十六年 237 件と年々減っているように、平成二十七年度は 231 件と平成十六年度 52 件の半分以下でした。減少の背景には、税務調査のルールが明確になったことなどがあろうでしょう。

【今月の教えてキーワード：健康経営】

「従業員の健康が会社の経営にも良い効果をもたらす」という考え方のこと。経済産業省では「従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること」としている。従業員の医療費が減れば、いずれは企業が負担する健康保険料の減少につながるだけでなく、生産性の向上や企業としてのイメージアップも期待できる。経産省と東京証券取引所は共同で、健康経営に関する優良企業を「健康経営銘柄」として選定し公表している。

【制度の後押しもあり農業を始める若者たちが増えています！】



農林水産省の青年就農給付金制度の後押しで脱サラし、農業を始める若者たちが増えています。この制度は45歳未満の者が対象で年間最大150万円が一定の条件のもとに支給されるものです。技術の習得や販路の拡大、近隣農家との付き合いなど、忍耐力とコミュニケーション能力が問われるために苦勞も多いようですが、土に直に触れて収穫することで心は癒され自然と共に寝起きする生活には計り知れない喜びがあるとか。この制度により農業高齢化の歯止めとなるかが期待されます。

【良き背中を持つ】

当事務所の26回目の「知っておきたいセミナー」が10月18日に開催されました。多くのお客様にご出席いただき、この紙面を借りてお礼申し上げます。又、第一部の二宮清純講師の飛行機の到着が大幅に遅れ、開始が15分ほど遅れましたことをお詫び申し上げます。

さて、本セミナーは毎回当事務所の職員が持ち回りで担当となり講師の選定等のほとんどを決めるのですが、今回はスポーツジャーナリストの講師ということもあり、私自身はあまり期待していませんでした。が、良い意味で期待を裏切られました。

マラソン金メダリスト高橋尚子選手は、シドニー五輪時に、起伏の多いスパートに不向きな35km地点からラストスパートをかけた事が金メダルにつながったそうです。投げ捨てたサングラスを拾ったのが父親だったことから、その裏側には事前の入念な準備があり、勝利にはいかに準備力が大切かを、また川淵元Jリーグチェアマンの行動から、物事を成し遂げるには机上の空論ではなく、リーダーのpassion(情熱)・mission(使命・大義)・action(行動)がいかに大切かをお話しされました。

私が一番背筋が伸びる思いで聞いたのが、イタリアのサッカー教本の最終ページに書かれていたという「良きリーダーたらんとする者は、まずもって良き背中を持ちなさい」と記されていたとの話でした。選手は試合をしている時も、練習の時も私生活でも、リーダーの背中を見ている。私たちの仕事に置き替えると、あなたの仕事ぶりも、仕事の準備も、取り組む姿勢も、私生活の行動、能力、人格もすべて社員は見ているという事でしょう。経営者(管理者)とは全能力・全人格が試されている職業といえます。より一層の勉強、人間的成長に励まなければと気が引き締まりました。良き背中を持ちたいと思います。



税理士法人中央総合会計
代表税理士 井内 敏樹

意をあるところに
道は開ける

今を生きる!

先人の言葉

有名な言葉ですが第十六代アメリカの大統領であるリンカーンの言葉でした。どんな困難もそれをやり遂げる強い意志さえあれば、必ず道は開ける。さあ、一歩を踏み出そう!

【天才】

元東京都知事で作家の石原慎太郎が、「俺」という一人称を使って、故・田中角栄元首相が独白する形式で書いた本です。かつては田中氏を金権政治家として批判していた著者が、なぜ「天才」と評価したのか。日本の政治を振り返る一冊です。

